

開発途上国の最高会計検査機関等の職員 8 名が 鶴見川多目的遊水地（神奈川県）を訪問

研修参加のために来日中の 7 か国 8 名の研修員が、
公共工事で整備された現場視察として鶴見川多目的遊水地を訪問します

開発途上国においては、インフラ改善を目的とした多くの公共事業が実施されています。これに対し、各国の最高会計検査機関（我が国の会計検査院に相当）は正確性・合规性等の観点から、かかる公共事業の契約・支払い手続きに対する会計検査を実施することが求められています。単に会計処理のみを検査するのではなく、設計、積算、施工及びその後の利活用まで検査することが重要です。公共工事の会計検査は日本が伝統的に取り組んでおり、多くの知見を有している分野であり、JICA は会計検査院との共催により課題別研修「公共工事政府会計検査」^(※)を実施しています。

本研修の一環で、公共工事で整備された現場を視察する目的で、関東地方整備局京浜河川事務所管内の鶴見川多目的遊水地を訪問します。研修員が公共工事に対する会計検査に必要な着眼点を取得する一助とします。

この機会にぜひ取材・報道をご検討ください。なお、取材をご希望の場合は、恐れ入りますが下記問い合わせ先まで事前連絡をお願いいたします。（当日は通訳が同行します）

お願い：研修員や講師、関係者への取材内容は本研修に関する内容にかかわるものとしていただくようご理解をお願いいたします。研修の内容、事業全体に関するご質問は下記問い合わせ先にお問い合わせください。

【取材が可能な日・視察先】

日時：2024 年 6 月 11 日（火） 10:30～12:00

視察先：鶴見川流域センター

（神奈川県横浜市港北区小机町 2081（京浜河川事務所遊水地管理センター1F・2F））

※研修概要：

研修コース名：JICA 課題別研修「公共工事政府会計検査」

研修期間：2024 年 5 月 23 日（木）から 2024 年 6 月 15 日（土）

研修参加国：ブータン、モンゴル、ネパール、スリランカ、ウクライナ、ウズベキスタン、ベトナム

取材のお申込みや本件に関するお問い合わせ先

JICA 東京 産業開発・公共政策課 丸川 櫻子

TEL: 03-3485-7630 E-mail: Marukawa.Sakurako@jica.go.jp